

製品名 : G11

改訂日 : 2020年7月1日

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	G11
供給者の会社名称	ストーブリ株式会社
住所	大阪府大阪市淀川区西中島南方4-12-4
電話番号	06-6889-3111
担当部署	コネクタ事業部
電話番号	06-6889-3308
推奨用途	潤滑用途

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類	区分に該当しない
GHSラベル要素	
[シンボル]	区分に該当しない
[注意喚起語]	区分に該当しない
[危険有害性情報]	区分に該当しない
[注意書き]	

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別:	混合物
化学名又は一般名:	グリース
成分及び濃度又は濃度範囲	危険又は有害物に分類される物質を含まない。

4. 応急措置

一般注意事項	汚染した衣服は速やかに取り除くこと。
吸入した場合	新鮮な空気のある場所に移し、呼吸をさせる。 症状がある場合は医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合	すぐに水と石けんでよく洗い流す。 一般的に、この製品は皮膚への刺激性はない。
目に入った場合	目を開けた状態で、流水で数分間、目をすすぐ。
飲み込んだ場合	無理に吐かせようとせず、直ちに医師の診断を受ける。

5. 火災時の措置

適切な消火剤	二酸化炭素のパウダーまたは霧状の水。火の勢いが強いときは霧状の水または耐アルコール泡消火剤
使ってはならない消火剤	フルジェットの水

製品名 : G11

改訂日 : 2020年7月1日

火災時の特有の危険有害性

火災時には有害ガス(フッ化水素)が放出される可能性がある。
汚染された消防水を分別回収すること。下水道に入っては
いけない。

消火活動を行う者の特別な保護具
及び予防措置

呼吸用保護具。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項,
保護具及び緊急時措置

製品の漏出箇所上ですと特に危険。

環境に対する注意事項

本製品が河川・下水道・地下水へ侵入しないこと。
水路や下水道に製品が浸透した場合は、各行政機関に連
絡してください。

封じ込め及び浄化の方法
及び機材 回収, 中和などの
浄化の方法及び機材等

物理的手段で回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

接触の恐れがある時は適切な保護具を使用する。
作業場の換気/排気を良好にする。

安全取扱注意事項

熱・直射日光をさける。
火気を近づけない。

衛生対策

作業中は飲食、喫煙をしない。
休憩前、作業終了後に手を洗う。

保管

安全な保管条件

容器をしっかり密閉する。

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度

現在のところ知見なし。

保護具

呼吸用保護具

必要ない。

手の保護具

保護手袋 材質:ニトリルゴム

眼及び／又は顔面の保護具

保護メガネ

皮膚及び身体の保護具

作業衣、安全靴

9. 物理的及び化学的性質

物理状態

固体

色

白

臭い

なし

安全データシート

製品名 : G11

改訂日 : 2020年7月1日

融点／凝固点	データなし
沸点	データなし
可燃性	データなし
爆発下限界	データなし
爆発上限界	データなし
可燃限界	データなし
引火点	該当しない
自然発火点	自然発火しない
分解温度	> 290°C
pH	該当しない
動粘性率	データなし
溶解度	水に混和
n-オクタノール／水分配係数(log値)	データなし
蒸気圧	データなし
密度	データなし
相対ガス密度	データなし
粒子特性	データなし
溶剤含有量 VOC含有率(中国)	0.00%

10. 安定性及び反応性

反応性:	追加の関連情報なし
化学的安定性(熱による分解):	使用温度範囲において分解は発生しない。
危険有害反応可能性:	現在のところ知見なし
避けるべき条件:	追加の関連情報なし
混触危険物質:	追加の関連情報なし
危険有害な分解生成物:	一酸化炭素、二酸化炭素

11. 有害性情報

急性毒性	区分に該当しない
皮膚腐食性／刺激性	区分に該当しない
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	区分に該当しない

製品名 : G11

改訂日 : 2020年7月1日

呼吸器感作性又は皮膚感作性	区分に該当しない
生殖細胞変異原性	区分に該当しない
発がん性	区分に該当しない
生殖毒性	区分に該当しない
特定標的臓器毒性, 単回ばく露	区分に該当しない
特定標的臓器毒性, 反復ばく露	区分に該当しない
誤えん有害性	区分に該当しない

12. 環境影響情報

生態毒性	現在のところ知見なし
残留性・分解性	現在のところ知見なし
生体蓄積性	現在のところ知見なし
土壌中の移動性	現在のところ知見なし
オゾンへの有害性	現在のところ知見なし
その他の情報	ドイツ水質危害クラス: 1(水に軽微な有害性) (自己採点) 未希釈の製品または大量の製品を地下水、水路または下水道に到達させないこと。

13. 廃棄上の注意

知事等の許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託する。

空容器を廃棄する時は、内容物を完全に除去すること。

廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。

14. 輸送上の注意

国連番号	非該当
品名	非該当
国連分類	非該当
容器等級	非該当
海洋汚染物質	非該当
MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	非該当
輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策	なし

製品名 : G11

改訂日 : 2020年7月1日

国内規制がある場合の規制情報

船舶安全法に該当しない。
航空法に該当しない。

15. 適用法令

労働安全衛生法

表示対象物質: 非該当

通知対象物質: 非該当

化学物質管理促進法

第一種指定化学物質: 非該当

第二種指定化学物質: 非該当

毒物及び劇物取締法:

非該当

消防法:

非該当

水質汚濁防止法:

排出基準: フッ素及びその化合物 海域以外: 8mg/L
海域: 15mg/L

16. その他の情報

引用文献

JIS Z 7252 : 2019 日本産業標準調査会
JIS Z 7253 : 2019 日本産業標準調査会
事業者向けGHS 分類ガイダンス(令和元年度改訂版(Ver. 2.0))
GHS改訂6版 GHS関係省庁連絡会議訳
GHS混合物分類判定システム Version 6.0 経済産業省
政府によるGHS分類結果リスト 2020.3
NITE-CHRIP NITE化学物質総合情報提供システム
ECHA(European Chemicals Agency) ウェブサイト
Germany Federal Environment Agency(Umweltbundesamt) ウェブサイト

安全データシート(SDS)は、当社が現時点で把握している情報に基づき、製品の通常の取り扱いを想定して作成したものです。これは特定の製品の特徴を保証するものではなく、法的に有効な契約関係を確立するものではありません。

SDSは、安全な取り扱いを確保するための参考資料であり、安全の保証を約束するものではありません。

取り扱い者は状況に応じて、適切な措置を講じる必要があります。

SDSの内容は、製品情報の改定、法令の改正、新たな知見により予告なく変更することがあります。

販売・流通事業者は、取扱事業者に対し、常に最新の製品安全データシートを提供するようにお願いします。